OHNO OLEG

オーレッグ樹脂ブーツ

分割ブーツ取扱説明書

クリップ付ワンタッチバンド採用

オーレッグ樹脂ブーツ　セット内容

1	樹脂ブーツ	1個
2	グロメット（大）	1個
3	グロメット（小）	1個
4	ワンタッチブーツバンド（大）	1個
5	ワンタッチブーツバンド（小）	1個
6	溶着剤（4g）	1個
7	グリス（50g）	1個

特許出願中

1 樹脂ブーツ　1個

2 グロメット（大）1個

3 グロメット（小）1個

6 溶着剤（4g）1個

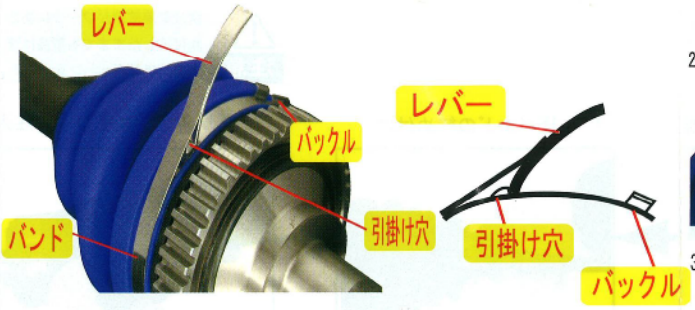
5 ワンタッチブーツバンド（小）1個

4 ワンタッチブーツバンド（大）1個

7 グリス（50g）1個

クリップ付ワンタッチバンドの取付方法

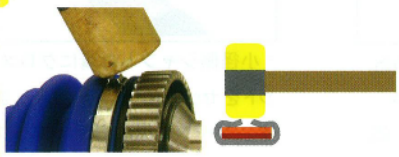
レバーをバックルへ押し込むだけで 仮止めが出来る
作業者のニーズから生まれた新タイプのブーツバンドです

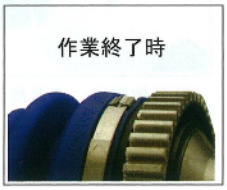


1. レバーの根本を引っ掛け穴に固定してバックルに”カチッ”と押し込んでください

2. バックルの先端をペンチで挟み軽く締めて下さい

3. バックルをハンマーなどで叩いて潰してください





ご注意下さい
- バックルは最後に必ず叩いて潰して固定してください
- バックルにレバーを押し込んでも跳ね返って外れる場合は、バックル先端部をペンチで軽く締めて下さい

オーレッグ樹脂ブーツ使用上の注意

1. オーレッグ樹脂ブーツは整備工場で整備士が取り付けを行ってください。
2. オーレッグ樹脂ブーツを取り付ける前は、必ず取扱説明書をお読みください。
3. 適合車種を確認の上、正しい品番のものを正しく使用してください。一般車から、タクシー車および教習者に改造した車両や、違法な改造車両には絶対に使用しないでください。
4. 溶着剤は必ず付属のものを使用してください。また、他社製の樹脂用の溶着剤では成分が異なりますので絶対に使用しないでください。
5. バンドは付属の専用バンドを使用してください。他社製および汎用バンドでは、締め付けができませんのでご注意ください。
6. ブーツおよびブーツバンドが組み付け後、干渉している場合は部品選定エラーか、車両の改造などが考えられますので再確認してください。干渉している場合は絶対に走行しないでください。
7. グリスは必ず付属のドライブシャフト用の物を使用してください。

溶着剤の注入について

●溶着剤は、凹部から盛り上がる位に充填すると効果的です。（一例として写真参照）

●溢れ出した溶着剤がブーツ表面に付着することがありますが、２０分間放置することで乾燥し、ブーツ本体には影響ありません。

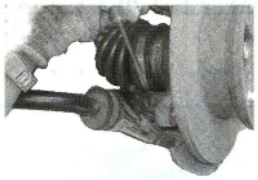
●溶着剤が乾燥しないうちに、ねじる、などの過度の衝撃を与えるとブーツが破損する恐れがありますのでご注意下さい。

OJブーツの取り付け作業手順

⚠ 作業に当たっては、グリスや溶着剤が目に入らぬよう保護めがねを着用し、安全のため手袋を着用してください。

Step 1 ブーツの取り外し・点検

●効率よく作業を進めるためには、タイヤ・ブレーキキャリパーをはずして作業してください



大径・小径バンドのロッキングクリップをマイナスドライバーで起こし、バンドをニッパ等で切断して取り外します。

古いブーツ本体等をカッターで切断し取り外します。

シャフト・ハウジング部のグリスをウエス等でふき取り、ベアリング部に異常がないかを点検してください。

⚠ 注意 ベアリングに、異音、ガタつき等がある場合は、分解整備または交換して下さい。

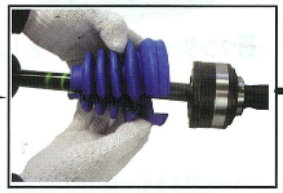
Step 2 OJ ブーツの取り付け

1. 溶着剤を流し込みます

・ブーツ凹部を上向きにし、溶着剤のノズル先端を凹部の奥まで入れ、底にまんべんなく流し込んでください。

⚠ 注意 他社製の溶着剤では接合できませんのでご注意ください

2. ブーツをシャフトにセット



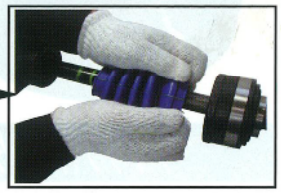
・溶着剤がついた凹部を上向き状態のまま、シャフトにかぶせてください。

⚠ 注意 接合部分に水やグリスがつかないようにしてください

3. ブーツ凹凸部を接合します

・ブーツ凹凸部を順番に合わせて押し込んでください。

4. 余分な溶着剤を除去します



・ブーツの山部分をつかみ、両側から押し余分な溶着剤を押し出します。

⚠ 注意 余分な溶着剤がブーツにあふれ付着したままでも製品に問題ありません

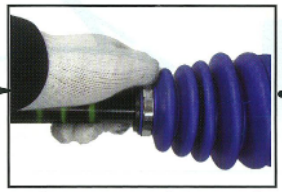
5. 溶着状態の確認をします

・20分放置後、接合部分の溶着状態を確認してください。ブーツの山と山をつかみ、軽く引っ張ってください。

6. グロメットのセット（小径側）

・小径側シャフトの溝にグロメットをセットしブーツを挿入します。ブーツ小径の内側に少しグリスを塗布すると挿入しやすくなります。

7. 小径バンドの締め付け



・グロメットの分割位置とブーツの分割位置が重ならないようにし、次にバンドをセットし締め付けます。

⚠ 注意 バンドの締め付け位置はブーツの分割位置と重ならないようにしてください。またグロメット先端同士が離れないように注意してください。

8. グリスをジョイントに注入

・ジョイント部分にグリス（50g全量）を注入します。

9. グロメットのセット（大径側）

・大径側シャフトの溝にグロメットをセットしブーツを挿入します。ブーツ大径の内側に少しグリスを塗布すると挿入しやすくなります。

10. 大径バンドの締め付け

グロメットの分割位置とブーツの分割位置が重ならないようにし、次にバンドをセットし締め付けます。

⚠ 注意 バンドの締め付け位置はブーツの分割位置と重ならないようにしてください。またグロメット先端同士が離れないように注意してください。

⚠ 取り付け作業終了後に必ず確認してください！

・シャフト溝に確実にブーツがセットされているか
・バンドが確実に固定されているか
確認してください！！

大野ゴム工業株式会社
OHNO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.